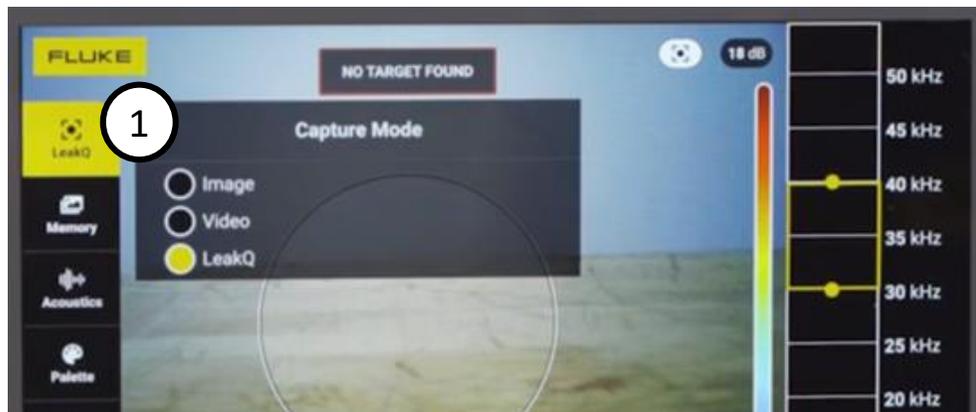


# LeakQ機能クイック操作ガイド (ii900本体編)

FLUKE®



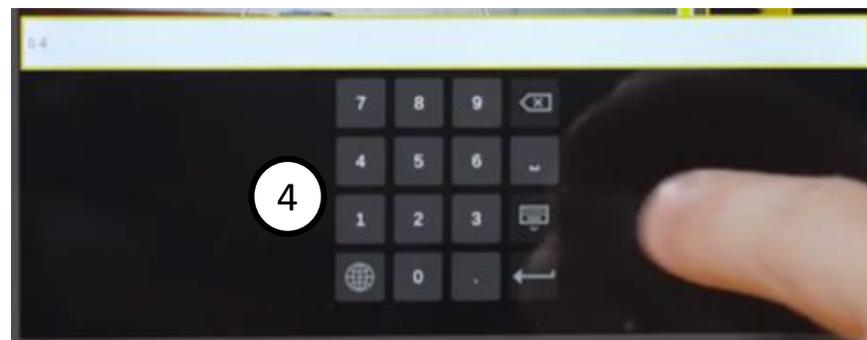
1. リーク率（流量）を推定するにはメニューの一番上をタッチして、キャプチャー・モードの中からLeakQを選びます。



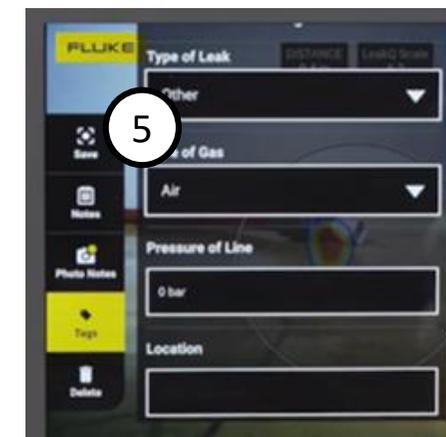
3. 上部に距離と規模（重症度スケール）が表示されていることを確認して、緑色の撮影ボタンを押します。ボタンを離れたらii900の視野が動かないように保持します（約3秒）。



2. 中央に表示される円の内側にリークを映します。



4. 撮影した後に、何らかの理由でii900が距離を認識できなかった場合や、認識された距離が正しくない場合は、キーボードから既知の距離を手入力することもできます。ディスプレイ上部にあるグレーの「距離」アイコンをタッチするとキーボードが表示されます。リーク率（流量）の推定結果に影響しますので、距離が不明の場合は手入力せずに撮影し直してください。

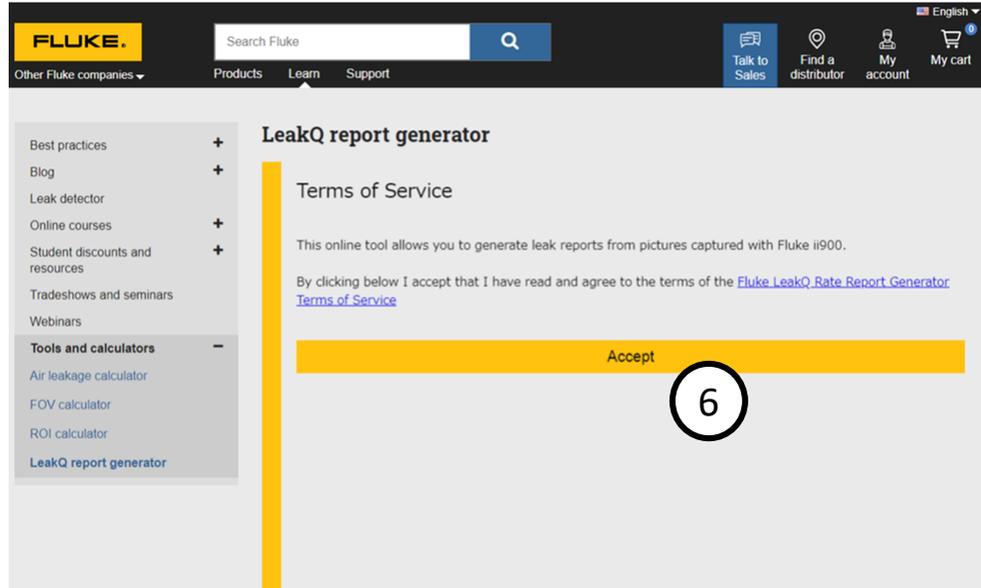


5. 注釈情報を追加して保存を押します。保存されるファイル名は \*\*\*\*.AS2 です。削除を押すとファイルは保存されません。

**レポート・ツールを使うためにはii900に保存したAS2ファイルを先にPCへコピーします。**

# LeakQ機能クイック操作ガイド（レポート・ツール編）

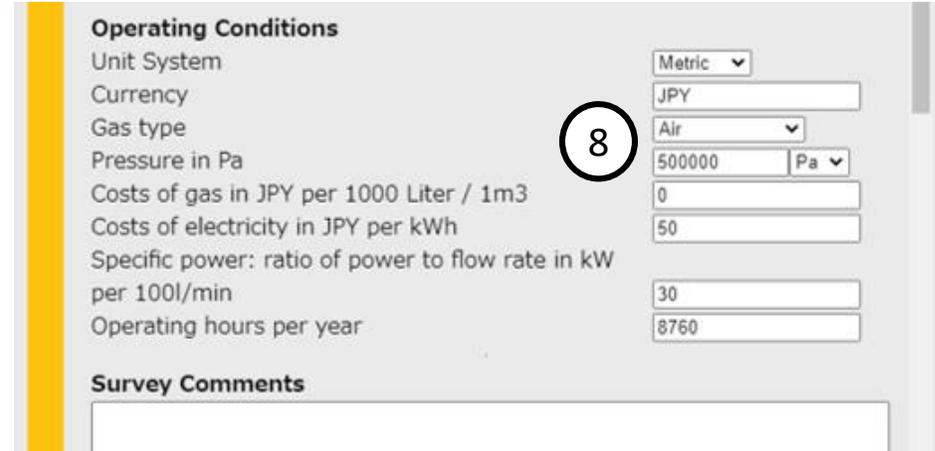
FLUKE®



6. パソコンからレポート・ツール（※）にアクセスし、利用規約に同意するAcceptをクリックします。



7. ツール内にAS2ファイルを読み込みます。  
PCに保存しておいたAS2ファイルをマウスでドラッグしてツールの指定エリアにドロップするか、最初に指定エリアをクリックして開くメニューから読み込みたいAS2ファイルを選びます。



8. 削減できるコストを推定するには、リークしているガス種、コスト、電気料金、年間稼働時間などを入力します。（注1）



9. リーク率とコストの推定値が表示されます。（注2）



10. 詳細を確認し、Generate Reportをクリックするとレポートを印刷したりPDFファイルで保存したりできます。

注1：コスト推定の入力項目  
Unit System：[Metric] を推奨  
Currency：通貨JPYや¥を入力  
Gas type：ガス種を選ぶ  
Pressure in Pa：圧力と単位  
Cost of gas in JPY per 1000 Liter / 1m3：1000リットルまたは1立方メートルあたりのガス価格（エアは基本的にゼロ）  
Cost of electricity in JPY per kWh：1kWhあたりの電気料金  
Specific power: ratio of power to flow rate in kW per 100l/min：流量が毎分100リットルのときコンプレッサーが必要とするkW電力（不明な場合は代表値として1.059を入力）  
Operating hours per year：年間の稼働時間を入力

注2：Leak Type（リークの種類）を選び直してrecalculateを押すとリーク率およびコストの推定値が変わります。

